

令和 8 年 6 月 2 4 日

保護者様

東大和市立第一中学校
校長 和田 孝

昼休みの扱いについて

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、本校は今年度の教育課程に則り、昼休みに学校図書館を積極的に活用したり学級で読書したりすることを通して豊かな心を醸成する活動に努めてきたところですが、活動の趣旨が生徒に浸透しない課題がありました。そのような折、保護者様から子供に運動をさせて欲しいという要望が寄せられました。

つきましては、下記の通りこれまでの課題や学校の認識と保護者様のご要望を踏まえた対応についてご説明いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 昨年度までの教育課程上の課題

- (1)例年、一部の最上級生が昼休みにボールと校庭を占有し、下級生が校庭で活動することができない課題が継続していたこと
- (2)昼休みに図書館へ来館する生徒が少なく、有効活用されていなかったこと
- (3)朝の学級活動の読書時間が、学校行事の練習や委員会活動によって少なからず削除されていたこと

2 教育課程上の課題に対する学校の認識

- (1)課題を整理して全学年の生徒が公平に活動できる必要があります。
 - ア 最上級生が優先的に校庭を使用する風土は、他の中学校でも散見される課題であることから適切に指導してまいります。
 - イ 球技等の活動を精査し、事故が発生しないための基準を作ります。
- (2)読書活動の推進が本市の教育施策であり、図書館の活用も喫緊の課題です。
 - ア 放課後は部活動や委員会活動があるため、昼休みが図書館の開放に有効な時間であることから校庭解放との効果的な運用が必要です。
 - イ 今年度の図書館の活用率及び図書の貸し出し率が向上しているため、読書活動の継続も考慮する必要があります。
- (3)読書活動を疎かにしない教育課程の編成が必要です。

3 学校の対応

- (1)第3学年を中心に昨年度までの昼休みの課題が整理されつつあり、生徒会で適切な校庭の使用方法を協議しています。
- (2)生徒会で昼休みの過ごし方の課題を整理しています。
- (3)生徒会による取り組みを踏まえて教育課程の変更を本市教育委員会へ申請し、正式運用してまいります。

以 上

(担当)

副校長 宮下 加代子
電 話 042-561-2326